

ふくし



鎌倉市議会議員
千 せん

一 はじめ

「千一と介護・福祉・
バリアフリーを考える会」

会報 2014年 1号

千 一 (せん はじめ)



鎌倉市扇ガ谷在住。鎌倉市議会議員4選。
神奈川大学経済学科卒業。

全身強いアテトーゼ（不随意運動・凝縮）を持った出生時からの重度の脳性麻痺により、手足、言語に障害を持つ。自由に動く左足指で、文字を書き、音声キーボードをたたいてコミュニケーションをとる。

「横浜市脳性麻痺者協会」副会長をつとめた。障害者の「グループホーム」の運営に携わってきた。鎌倉の介護・福祉・バリアフリー充実、前進のために今、奮闘中！！

<連絡先>

おうぎがやっ
〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷 4-27-7
電話 0467(61)2031
FAX 0467(61)2032

E-mail senhaji@kamakuranet.ne.jp

URL <http://www.senhajime.jp/>

*お問い合わせ先 : TEL 0467-31-6565<森木>

公約

1. 誰もが公のパフォーマンスに参加できるように、公民権が受けられるように頑張ります。
2. 電車・バス・タクシーなどの公共交通機関を誰でも利用できるように頑張ります。
3. 危ない踏切を快適に誰もが渡りやすくなるよう頑張ります。
4. でこぼこな歩道の解消や段差をなくすように努めます。
5. 介護を受ける方や介護をする方の条件が良くなるように頑張ります。
6. 市内の小・中学校のエレベーターや多目的トイレの推進など、バリアフリー化に努めます。
7. 通学路での児童の安全確保に頑張ります。
8. 災害時、自力で危険を回避できない方の援護をしっかりと確立していきます。
9. 人が集まる場所での手話通訳、車椅子や移動困難な方へのサポートなど、ソフト面でのバリアフリー化に努めます。
10. 誰もが認めあえる子供の頃からのノーマライゼーションを進め、いじめのない学校生活・社会生活にしていくように頑張ります。

目次

1. やっとできる北鎌倉のバリアフリー、それに伴い北鎌倉駅近くの踏切の安全性の問題提起を
2. 河川にたまる土など大雨や災害時、水が溢れない対策をとる
3. 子供たちの通学路の安全確保を
4. 重度障害者は自立できない鎌倉市、重度訪問介護の充実を
5. 県道の歩道のバリアフリー化のために神奈川県藤沢の土木事務所まで行ったのだけど果たして・・・。
6. 進んでいる高齢者巡回型介護
7. 歩きにくくなった高齢者や、障害で表に出にくい方、けがや病気で出掛けられない方に、公民権で主張できるようにしたいものです

